

1面のコラム「^{しゃめん}斜面」を読もう

斜面

2022.5.18

紺碧こんぺきのバルト海に浮かぶゴトランド島は、スウェーデンのリゾート地として観光客の人氣が高い。小高い丘にオ

レンジ色の屋根と白壁の家が並ぶのどかな風景。宮崎駿監督のアニメ映画「魔女の宅急便」に描かれた街のモデルになった◆島にはもう一つの顔がある。軍事戦略上の要衝なのだ。海を挟んで約300^キ南東にはロシアの飛び地カリーニングラード州がある。ロシア軍は艦隊司令部を置き、ミサイルも配備している。スウェーデンは對抗して2017年、島に部隊を再配置した◆島周辺で大規模な軍事演習を実施し、翌年には徴兵制を復活させた。今回のウクライナ戦争でロシア脅威論は一層強まったようだ。核兵器を搭載したロシア爆撃機が島付近の領空を侵犯。これもスウェーデンが北大西洋条約機構（NATO）に加盟申請する決断を促したのだろう◆非同盟中立を維持し、戦争に参加しない。200年近く内外に表明してきた安全保障の基本姿勢だ。とりわけ第2次大戦後は国連外交を重視し軍縮や紛争の調停などに大きな役割を果たしてきた。だがその足取りをたどると、別の素顔も垣間見えてくる◆生き残りを図るために融通無碍むわげに立ち位置を変える。軍備を整え、国民も防衛に動員する体制を敷いている。ハリネズミのように身をを守る重武装中立の戦略だ。他国を挑発しないように用心してきた。フィンランドとのNATO同時加盟はロシアを挑発するのか。バルト海の波高しである。

斜面

2022.5.19

「紅玉子」（るびこ）
「元素」（はじめ）
今どきのキラキラネームかと思いきや、戦前に付けたと思われる実名だ。「真柄」はマーガレット。

読みにくい名は以前からあった。伊東ひとみ著「キラキラネームの大研究」に教えられた◆凝った名ははるか昔から。鎌倉時代の兼好法師は「益なき事」と嘆いた。江戸時代にも難読名のブームがあったといい、本居宣長が苦言を呈している。今のキラキラネームはどうなのだろう。一時のブームと軽んじられない広くて根の深い現象に思える◆その辺りの謎解きは日本語の成り立ちから解き明かす同書に譲りたい。無理筋だったり、造語のようだったりで、「真面目に子の人生を考えているのか」という年配者の懸念はごもっとも。ただ、かわいく、かっこよく、平凡でなく―とこだわる親の心は昔と変わらないのだろう◆法制審議会がこれまで規定のなかった名前の読み仮名について、許容の範囲を示す中間試案をまとめた。デジタル化で行政事務の効率を上げるため法改正するという。「公序良俗に反しない」「字の意味と関連があるもの」など三つの案をまとめている◆曖昧な規定なら行政の現場はむしろ混乱しよう。あまり厳格では、わが子への贈り物を味気なくする。キラキラするのは言葉の乱れか。あるいは当然の変化か。むしろ豊かさか。論点は尽きない。名を付ける親と同じように子どもの利益を最優先して、社会のあり方までしっかり考えたい。

1面のコラム「^{しゃめん}斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2022. 5. 18

紺碧こんぺきのバルトかいにうかぶゴトランドとうは、スウェーデンのリゾートちとしてかんこうきゃくのんきがたかい。こだかいおかにオレンジいろのやねとしらかべのいえがならぶのどかなふうけい。宮崎駿かんとくのアニメえいが「魔女の宅急便」にえがかれたまちのモデルになった◆しまにはもうひとつのかおがある。ぐんじせんりゃくじょうのようしようなのだ。うみをはさんでやく300キロなんとうにはロシアのとびちカリニンングラードしゅうがある。ロシアぐんはかんたいしれいぶをおき、ミサイルもはいびしている。スウェーデンはたいこうして2017ねん、しまにぶたいをさいはいちした◆しましゅうへんでだいきぼなぐんじえんしゅうをじっし、よくねんにはちょうへいせいをふっかつさせた。こんかいのウクライナせんそうでロシアきょういろうんはいっそうつよまったようだ。かくへいきをとうさいしたロシアばくげいきがしまふきのりょうくうをし

んぱん。これもスウェーデンがきたたいせいようじょうやくきこう（NATO）にかめいしんせいするけつだんをうながしたのだろう◆ひどうめいちゅうりつをいじし、せんそうにさんかしない。200ねんちかくないがいにひょうめいしてきたあんぜんほしょうのきほんしせいだ。とりわけだいたいせんごはこくれんがいこうをじゅうししぐんしゆくやふんそうのちょうていなどにおおきなやぐわりをはたしてきた。だがそのあしどりをたどると、べつのすがおもかいまみえてくる◆いきのこりをはかるためにゆうずう無碍むげにたちいちをかえる。ぐんびをととのえ、こくみんもぼうえいにどういんするたいせいをしている。ハリネズミのようにみをまもるじゅうぶそうちゅうりつのせんりやくだ。たこくをちょうはつしないようにようじんしてきた。フィンランドとのNATOどうじかめいはロシアをちょうはつするのにか。バルトかいのなみたかしである。

1面のコラム「斜面」を読もう

斜面

2022.5.18

紺碧こんぺきのバルト海に浮かぶゴトランド島は、スウェーデンのリゾート地として観光客の人氣が高い。小高い丘にオ

レンジ色の屋根と白壁の家が並ぶのどかな風景。宮崎駿監督のアニメ映画「魔女の宅急便」に描かれた街のモデルになった◆島にはもう一つの顔がある。軍事戦略上の要衝なのだ。海を挟んで約300キ南東にはロシアの飛び地カリーニングラード州がある。ロシア軍は艦隊司令部を置き、ミサイルも配備している。スウェーデンは對抗して2017年、島に部隊を再配置した◆島周辺で大規模な軍事演習を実施し、翌年には徴兵制を復活させた。今回のウクライナ戦争でロシア脅威論は一層強まったようだ。核兵器を搭載したロシア爆撃機が島付近の領空を侵犯。これもスウェーデンが北大西洋条約機構(NATO)に加盟申請する決断を促したのだろう◆非同盟中立を維持し、戦争に参加しない。200年近く内外に表明してきた安全保障の基本姿勢だ。とりわけ第2次大戦後は国連外交を重視し軍縮や紛争の調停などに大きな役割を果たしてきた。だがその足取りをたどると、別の素顔も垣間見えてくる◆生き残りを図るために融通無碍むつげに立ち位置を変える。軍備を整え、国民も防衛に動員する体制を敷いている。ハリネズミのように身を守る重武装中立の戦略だ。他国を挑発しないように用心してきた。フィンランドとのNATO同時加盟はロシアを挑発するのか。バルト海の波高しである。

斜面

2022.5.19

「紅玉子」(るびこ)「元素」(はじめ)。今どきのキラキラネームかと思いきや、戦前に付けたと思われる実名だ。「真柄」はマーガレット。読みにくい名は以前からあった。

伊東ひとみ著「キラキラネームの大研究」に教えられた◆凝った名ははるか昔から。鎌倉時代の兼好法師は「益なき事」と嘆いた。江戸時代にも難読名のブームがあったといい、本居宣長が苦言を呈している。今のキラキラネームはどうなのだろう。一時のブームと軽んじられない広くて根の深い現象に思える◆その辺りの謎解きは日本語の成り立ちから解き明かす同書に譲りたい。無理筋だったり、造語のようだったりで、「真面目に子の人生を考えているのか」という年配者の懸念はごもっとも。ただ、かわいく、かっこよく、平凡でなく―とこだわる親の心は昔と変わらないのだろう◆法制審議会がこれまで規定のなかった名前の読み仮名について、許容の範囲を示す中間試案をまとめた。デジタル化で行政事務の効率を上げるため法改正するという。「公序良俗に反しない」「字の意味と関連があるもの」など三つの案をまとめている◆曖昧な規定なら行政の現場はむしろ混乱しよう。あまり厳格では、わが子への贈り物を味気なくする。キラキラするのは言葉の乱れか。あるいは当然の変化か。むしろ豊かさか。論点は尽きない。名を付ける親と同じように子どもの利益を最優先して、社会のあり方までしっかり考えたい。

1面のコラム「斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2022. 5. 18

紺碧こんぺきのバルトかいにうかぶゴトランドとうは、スウェーデンのリゾートちとしてかんこうきゃくのんきがたかい。こだかいおかにオレンジいろのやねとしらかべのいえがならぶのどかなふうけい。宮崎駿かんとくのアニメえいが「魔法の宅急便」にえがかれたまちのモデルになった◆しまにはもうひとつのかおがある。ぐんじせんりゃくじょうのようしようなのだ。うみをはさんでやく300キロなんとうにはロシアのとびちカリニンングラードしゅうがある。ロシアぐんはかんたいしれいぶをおき、ミサイルもはいびしている。スウェーデンはたいこうして2017ねん、しまにぶたいをさいはいちした◆しましゅうへんでだいきぼなぐんじえんしゅうをじっし、よくねんにはちょうへいせいをふっかつさせた。こんかいのウクライナせんそうでロシアきょういろうんはいっそうつよまったようだ。かくへいきをとうさいしたロシアばくげききがしまふきんのりょうくうをしんぱん。これもスウェーデンがきたたいせいようじょうやくきこう(NATO)にかめいしんせいするけつだんをうながしたのだから◆ひどうめいちゅうりつをいじし、せんそうにさんかしない。200ねんちかくないがいにひょうめいしてきたあんぜんほしょうのきほんしせいだ。とりわけだい2じたいせんごはこれんがいこうをじゅうししぐうていなどにおおきなやぐわりをはたしてきた。だがそのあしどりをたどると、べつのすがおもかいまみえてくる◆いきのこりをはかるためにゆうずう無碍むげにたちいちをかえる。ぐんびをととのえ、こくみんもぼうえいにどういんするたいせいをしている。ハリネズミのようにみをまもるじゅうぶそうちゅうりつのせんりやくだ。たこくをちょうはつしないようにしようじんしてきた。フィンランドとのNATOどうじかめいはロシアをちょうはつするのにか。バルトかいのなみたかしである。

固有名詞などの漢字は原文のままです。

コラム「斜面」を読んで考えを深めよう

斜面

2022.5.19

「紅玉子」(るびん)

「元素」(はじめ)。

今どきのキラキラネームかと思いきや、戦前に付けたと思われる実名だ。「真柄」はマーガレット。

読みにくい名は以前からあった。伊東ひとみ著「キラキラネームの大研究」に教えられた◆凝った名ははるか昔から。鎌倉時代の兼好法師は「益なき事」と嘆いた。江戸時代にも難読名のブームがあったといい、本居宣長が苦言を呈している。今のキラキラネームはどうなのだろう。一時のブームと軽んじられない広くて根の深い現象に思える◆その辺りの謎解きは日本語の成り立ちから解き明かす同書に譲りたい。無理筋だったり、造語のようだったり、真面目に子の人生を考えているのか」という年配者の懸念はごもっとも。ただ、かわいく、かっこよく、平凡でなく―とこだわる親の心は昔と変わらないのだろう◆法制審議会がこれまで規定のなかった名前の読み仮名について、許容の範囲を示す中間試案をまとめた。デジタル化で行政事務の効率を上げるため法改正するという。「公序良俗に反しない」「字の意味と関連があるもの」など三つの案をまとめている◆曖昧な規定なら行政の現場はむしろ混乱しよう。あまり厳格では、わが子への贈り物を味気なくする。キラキラするのは言葉の乱れか。あるいは当然の変化か。むしろ豊かさか。論点は尽きない。名を付ける親と同じように子どもの利益を最優先して、社会のあり方までしっかり考えたい。

① コラム「斜面」を読んで、筆者が言いたいことを簡潔に書きましよう。

② 【意見提示】 「斜面」の内容に対するあなたの意見を書きましよう。

③ 【展開】 あなたの意見の根拠を三つ書きましよう。

Three large dashed boxes for student responses.

()

()

()

伝えたい順番